

# 令和4年度(5年産)ビール大麦等成熟期予測②

農業試験場研究開発部麦類研究室

予測日：令和5年4月20日

- 農試本場におけるニューサチホゴールドの成熟期は、平均気温が平年並に推移した場合、5月26日となる見込みである。
- 今後、降水量は平年並または平年より多くなる予報です。出穂期から乳熟期にかけての多雨は赤かび病を助長するため、適期に赤かび病防除を実施しましょう。

## 【出穂期の概況】

今年度の麦類の出穂期について、農試本場（宇都宮市）のニューサチホゴールドは4月8日（平年-11日）と、平年値の基礎データとなる過去9年間の中では最も早かった。その他、サチホゴールドは4月9日（同-9日）、シュンライは4月12日（同-9日）、さとのそらは4月18日（同-6日）であった。

品種名	出穂期				
	本年	前年	差	平年	差
ニューサチホゴールド	4/8	4/15	-7	4/19	-11
サチホゴールド	4/9	4/15	-6	4/18	-9
シュンライ	4/12	4/20	-8	4/21	-9
さとのそら	4/18	4/25	-7	4/24	-6

※平年値

ニューサチホゴールド及びサチホゴールド：平成25～令和3年度（9年間）

シュンライ及びさとのそら：令和元年～令和3年度（3年間）

## 【今後の気象動向（気象庁季節予報令和5年4月20日発表より引用）】

- ・向こう1か月の平均気温は、平年並または低い確率ともに40%
- ・降水量は、平年並または多い確率ともに40%
- ・日照時間は、平年並または少ない確率ともに40%

気温、降水量、日照時間の各階級の確率 (%)			
気温	関東甲信地方	向こう1か月 04/22～05/21	40 (低い)   40 (平年並)   20 (高い)
		1週目 04/22～04/28	60 (低い)   30 (平年並)   10 (高い)
		2週目 04/29～05/05	20 (低い)   50 (平年並)   30 (高い)
		3～4週目 05/06～05/19	30 (低い)   40 (平年並)   30 (高い)
降水量	関東甲信地方	向こう1か月 04/22～05/21	20 (低い)   40 (平年並)   40 (高い)
日照時間	関東甲信地方	向こう1か月 04/22～05/21	40 (低い)   40 (平年並)   20 (高い)

■低い(少ない) ■平年並 ■高い(多い)

※1週目 : 4月22日～4月28日  
2週目 : 4月29日～5月5日  
3～4週目 : 5月6日～5月19日

## 【成熟期予測】

出穂期以降の平均気温（有効積算温度）により成熟期を予測すると、今後、気温が平年並で推移した場合、農試本場のニューサチホゴールドの成熟期は**5月26日**、平年に比べ+1℃で推移した場合は**5月23日**となる見込みである。一方で、平年-1℃で推移した場合は**5月31日**となる見込みである（前年6月1日、平年5月28日）。

出穂期の早まりにより、成熟期は平年より早くなると考えられるため、収穫適期を逃さないよう注意が必要である。

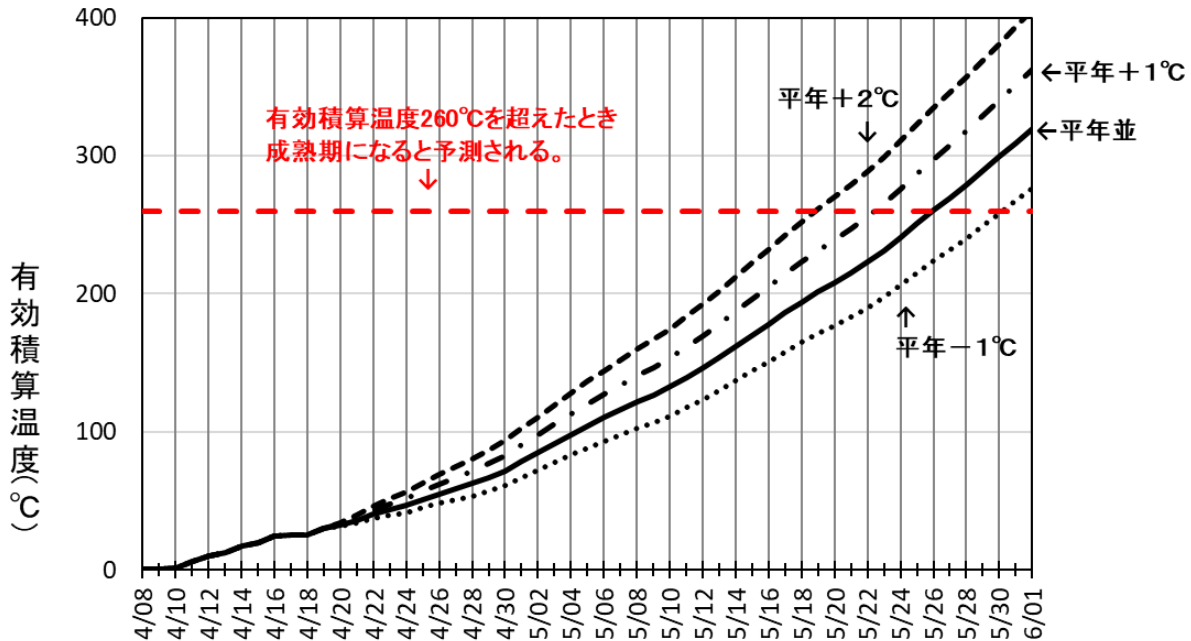
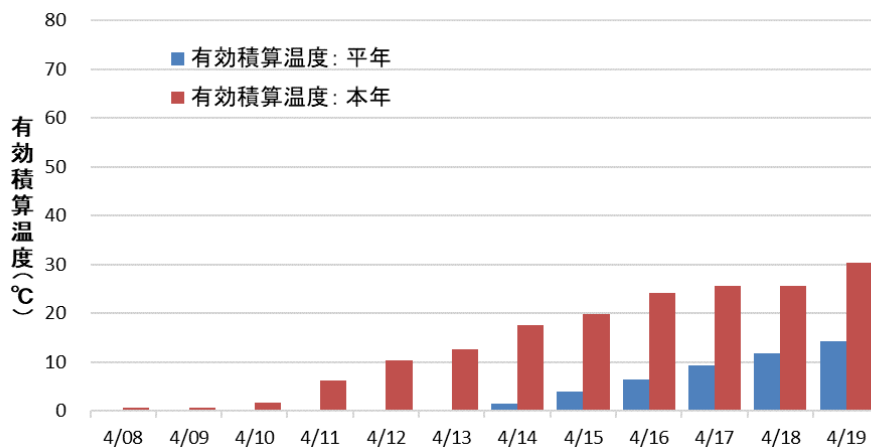


図 ニューサチホゴールドの成熟期予測(農試本場)

※有効積算温度 =  $\sum$  (日平均気温 - 有効下限温度 (11.4°C))

※日平均気温は気象庁宇都宮アメダスの観測データを使用した。

※有効積算温度及び有効下限温度は、ニューサチホゴールドにおける出穂期から成熟期までの積算温度（平成25年度～令和3年度）で算出した。



(参考) 本年と平年の有効積算温度の推移

※平年値: 平成25年～令和3年

※日平均気温が有効下限温度を下回った場合は積算しない。